

記入例

機械器具調書

・記入例に記載している器具はあくまでも参考です。機能を有していれば、これ以外の器具でも問題ありません。
 ・「種別」ごとに最低1器具の記入が必要です。

令和〇〇年〇〇月〇〇日 現在

種 別	名 称	型式、性能	数 量	備 考
管の切断用の機械器具	・ <u>金切りのこ</u>	<u>固定式鋸弦</u>	2	
	・ <u>パイプカッター</u>	<u>RB-80-CV</u> (13~150ミリ用)	1	
	・ <u>パイプ万力</u>		1	
	・ <u>バリ取り工具</u>		1	
管の加工用の機械器具	・ <u>パイプベンダー</u>	<u>1/2~11/4インチ</u>	2	
	・ <u>やすり</u>	<u>中目</u>	5	
	・ <u>パイプねじ切器</u>	<u>N-100A</u>	2	
接合用の機械器具	・ <u>トーチランプ</u>	<u>ガスボンベ式</u>	3	
	・ <u>パイプレンチ</u>	<u>13~100ミリ</u>	1	
	・ <u>スパナ</u>		3	
	・ <u>電気ヒーター</u>		1	
水圧テストポンプ	・ <u>テストポンプ</u>	<u>T-50K-P</u> (手動式)	1	

・写真は「種別」ごとに1枚以上撮影してください。
 ※4種別なので、最低でも4枚は必要になります。

(注) 種別の欄には「管の切断用の機械器具」、「管の加工用の機械器具」、「接合用の機械器具」、「水圧テストポンプ」の別を記入すること。